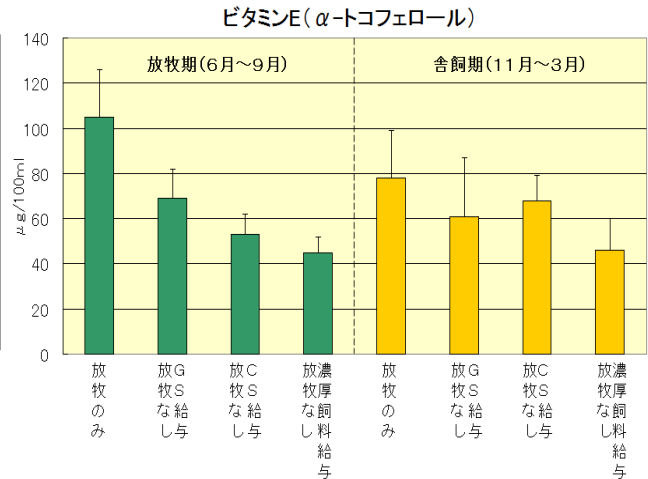
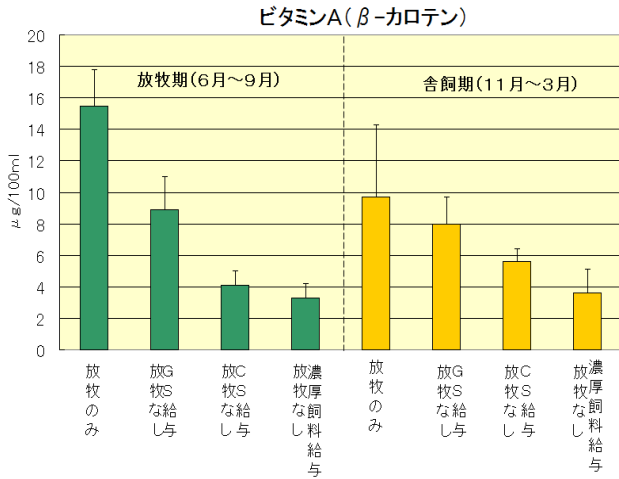


放牧牛乳の特徴と機能性

ビタミンA(β-カロテン): 脂溶性ビタミンで、抗酸化作用、免疫調整作用を有する。

ビタミンE(α-トコフェロール): 脂溶性ビタミンで、強い抗酸化作用を有し細胞の老化防止作用を有する。



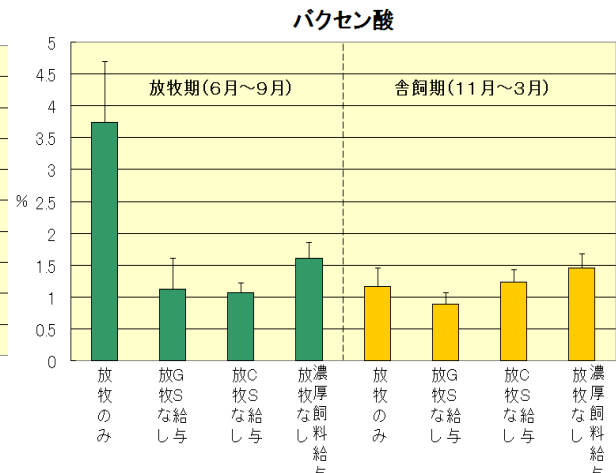
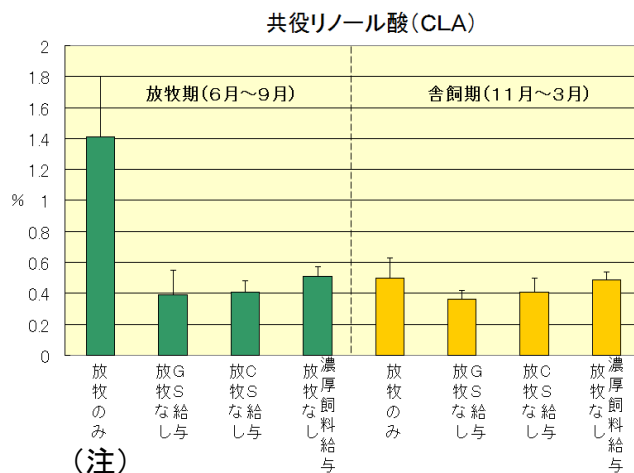
(注)

GS給与: グラスサイレージを多給

CS給与: コーンサイレージを多給

共役リノール酸(CLA): 乳製品や牛肉に含まれている。免疫機能の改善、動脈硬化や糖尿病の予防・改善などの生活習慣病の予防作用が期待されている。

バクセン酸: 反芻動物の脂肪や牛乳中に見られるトランス脂肪酸である。体内でCLAに変化する。



(注)

GS給与: グラスサイレージを多給

CS給与: コーンサイレージを多給